

パソコン教室の窓から(89)

NPO 法人コミュニティ NET ひたち(Cnet) 久保 裕

パソコンで AI(Copilot)を使ってみる

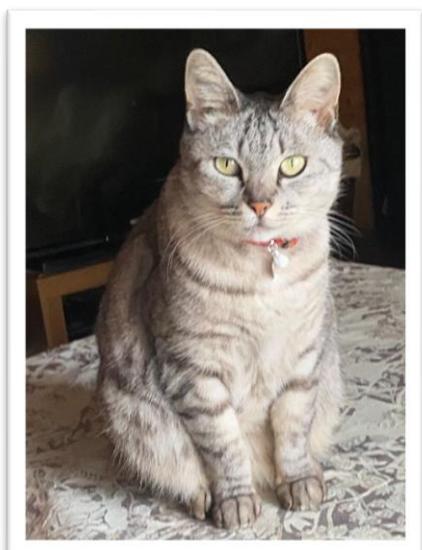
人工知能(AI)は、パソコンやスマホで手軽に利用できるようになり、私たちの日常生活に欠かせないツールになってきました。パソコンやスマホは、文字を入力することで、利用者の要望に応えてくれますし、音声で指示を出すことも可能です。たとえば、Amazon ディスプレー付き AI スピーカに「アレクサ！」と呼びかけて、好みの音楽を再生したり、ラジオ番組を選局したりできるようになったのは、4, 5 年前のことでした。

このような会話型 AI 機能が、パソコンやスマホに組み込まれ、世界中のネットワークとつながり、膨大な知識データベースにアクセスできるようになりました。また利用者個人の知識もパソコンやスマホに蓄積され、自分の脳の働きが、どんどん拡大していくような感覚を味わえます。

さて、現在、私たちが日常使っている最新の Windows パソコンでは、対話型 AI アプリ「Copilot」が無料で利用できます。スマホでも、ChatGPT などの同様の機能を持つアプリを無料でダウンロードして使うことができます。文章作成 AI や画像生成 AI と呼ばれるアプリが開発され、欲しい情報や作ってみたいものをパソコンやスマホで生成できるようになりました。

皆さんも、ぜひ Copilot を使ってみましょう。文章作成 AI と画像生成 AI の 2 つが基本機能とし備わっています。文章作成 AI では、簡単な挨拶状やお礼状なども作成できます。相手との関係（友人、親類など）や年齢などを入力すると、適切な文章が表示されます。さらに、修正したい点や追加したい内容を入力をしていくと、整った文書が完成します。最後に体裁を整えていけば出来上がりです。結果を Word に貼り付ければ、従来の Word ファイルと同様にパソコン内で扱えます。

以下の図は、我が家のかわいらしい猫の写真を画像生成 AI でルノアール風に変換した画像です。



例：猫の写真をルノアール風の絵に生成
・左の写真の猫を認識し
・目とキジトラ模様や首輪
を認識して、
・猫と背景をルノアール風
に描いてくれます(右図)。

